

令和6年度町立図書館読書会 第2回

「声に出して読みたい日本語 part4」

ベストセラー『声に出して読みたい日本語』
にも紹介されている有名な文学作品の一部を、
みなさんと一緒に読んでみませんか。



今回の読書会は、気軽に音読をしながら、
「文学作品を味わいつつ、楽しくお喋りしましょう。」という
読書会です。第2回は、大石田にもゆかりのある松尾芭蕉の
『おくのほそ道』と正岡子規の歌と句を取り上げます。

この機会に素晴らしい作品の数々に触れてみませんか。

○ 日時 **令和 6年 9月 18日 (水)**

午前 10時 ~ 11時30分

○ 場所 **大石田町町民交流センター**

「虹のプラザ」2階 小会議室1

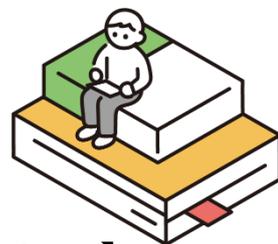
○ 申込み **大石田町立図書館へ**

前日までお申し込みください。

【お電話 0237-35-3877

E-mail : tosho@town.oishida.yamagata.jp】

詳細は裏面を
ごらんください



※ テキストは図書館で用意しますので、持ち物は特に必要ありません。蓋の閉まる入れ物に入れた飲み物などをお持ちいただいても結構です。

大石田町立図書館 読書会 (年間計画)

◎1回のみ参加もできます。お気軽にご参加ください。

1. 日時

- (1) 第1回 6月19日(水) 午前10時～11時30分
- (2) 第2回 9月18日(水) 午前10時～11時30分
- (3) 第3回 11月6日(水) 午後2時～3時30分
- (3) 第4回 12月4日(水) 午前10時～11時30分



2. 各回テーマ及び作品

①第1回「声に出して読みたい日本語 part3」

- ・紫式部 源氏物語「いづれの御時にか。女御・更衣あまた」
- ・杜甫 春望「国破れて山河あり 城春にして草木探し」

②第2回「声に出して読みたい日本語 part4」

- ・松尾芭蕉 おくのほそ道「月日は百代の過客にして」
- ・正岡子規 正岡子規歌集・句集「柿くへば鐘がなるなり法隆寺」

③第3回「昼下がりのビブリオトーク ～あなたのおすすめ本をおしえてください～」

- ・ジャンルは問わず、参加者から自由に紹介(小説、絵本、図鑑なんでも可)

④第4回「声に出して読みたい日本語 part5」

- ・夏目漱石 坊ちゃんほか「親譲りの無鉄砲で小供の時から損ばかり」
- ・三好達治 雪「太郎を眠らせ、太郎の屋根に雪ふりつむ」

3. 進め方

(1)「声に出して読みたい日本語」(第1回・第2回・第4回)

『声に出して読みたい日本語』(齋藤孝著、草思社刊)で紹介されている文学作品の一部を取り上げ、参加者で感想を交わしながら読みあいます。図書館担当者から作者や本の紹介等もあります。

(2)「昼下がりのビブリオトーク」(第3回)

参加者がおすすめの本をそれぞれ持ち寄って紹介します。5分程度で本の紹介(どんな本か、おすすめポイント、こんなところが好きなど自由に紹介)を行い、参加者から質問や感想をいただき、紹介した本について語り合います。

4. 持ち物・準備物

- (1) 第1回・第2回・第4回 特になし(飲み物など適宜お持ちください)
- (2) 第3回 紹介したい本(小説、絵本、図鑑なんでも可)